

# 利用上の注意

平成22年鉱工業生産及び生産者製品在庫の動きについては、次の事項に従って作成していますので、本書を利用される際はご注意ください。

## 1 指数の種類、基準時、ウェイトの算定基準等

(1) 指数の種類……生産指数及び生産者製品在庫指数

(2) 基準時……平成17年（2005年）

(3) ウェイト算定基準……生産指数は基準時付加価値額、生産者製品在庫指数は基準時平均在庫額

(4) 指数値の計算……暦年別、四半期別及び月別、業種別及び特殊分類別

なお、四半期の1期とは1月～3月期、2期とは4月～6月期、3期とは7月～9月期、4期とは10月～12月期のことです。

分類については次のとおりです。なお、鉱工業指数の算出にあたっては、業種分類中、電力・ガス事業は用いず、参考系列としています。

## 2 分類

分類は、日本標準産業分類（平成19年11月改訂 総務省）に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目した「特殊分類」の2つの分類を設けました。

それぞれの内容は次のとおりです。

(1) 業種分類

1) 在庫指数については、「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」の品目数が少ないため、「電気機械工業（旧分類）」として表示しました。

2) 「ゴム製品工業」「家具工業」「木材・木製品工業」「その他製品工業」を合わせて、「その他工業」を設けました。

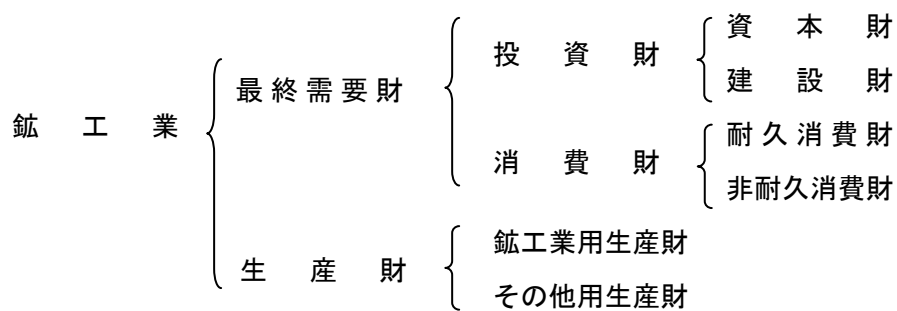
3) 「鉱業」は日本標準産業分類では大分類ですが、ウェイトが小さいので、1つの業種分類としました。

これにより、当県における業種分類は次のとおりです。

鉱 業  
 製 造 業  
 鉄 鋼 業  
 非 鉄 金 属 工 業  
 金 属 製 品 工 業  
 一 般 機 械 工 業  
 電 気 機 械 工 業 (旧分類)  
 電 気 機 械 工 業  
 情 報 通 信 機 械 工 業  
 電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業  
 輸 送 機 械 工 業  
 窯 業 ・ 土 石 製 品 工 業  
 化 学 工 業  
 石 油 ・ 石 炭 製 品 工 業  
 プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業  
 パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業  
 織 維 工 業  
 食 料 品 工 業  
 そ の 他 工 業  
 ゴ ム 製 品 工 業  
 家 具 工 業  
 木 材 ・ 木 製 品 工 業  
 そ の 他 製 品 工 業  
 鉱  
 (参考)  
 電 力 ・ ガ ス 事 業  
 産 業 総 合

## (2) 特殊分類

### 1) 特殊分類の構成



## 2) 特殊分類の内容

- ・最終需要財 … 鉱工業または他の産業に原材料等として投入されない製品。ただし、建設財を含み、企業消費財を除きます。
- ・投資財 … 資本財と建設財の合計。
- ・資本財 … 家計以外で購入される製品で、原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。
- ・建設財 … 建築用と土木用の合計。
- ・消費財 … 家計で購入される製品（耐久消費財と非耐久消費財の合計）。
- ・耐久消費財 … 原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。
- ・非耐久消費財 … 原則として想定耐用年数が1年未満または比較的購入価格が低いもの。
- ・生産財 … 鉱工業および他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除きます。
- ・鉱工業用生産財 … 鉱工業の生産工程に原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品。
- ・その他用生産財 … 非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品および企業消費財。

## 3 採用品目

生産指数の採用品目は220品目（産業総合222品目）、生産者製品在庫指数の採用品目は130品目です。

また、特殊分類の観点でみた採用系列数は245品目です。

（タイヤチューブは在庫のみ採用）

## 4 指数の総合計算式

総合指数の算出は、基準時の各品目の固定ウェイトで加重平均するラスパイレソ算式が使用されており、計算式は次のように表されます。

$$\text{総合指数} = \frac{\sum \frac{\text{比較時生産量（生産者製品在庫量）}}{\text{基準時（17年）生産量（生産者製品在庫量）}} \times \text{基準時（17年）ウェイト}}{\text{基準時（17年）ウェイトの総和}}$$

## 5 季節調整

季節調整については、米商務省センサス局が開発したセンサス局法「X-12-ARIMA」の中のX-11 デフォルトを採用しています。